



# 歳末たすけあい・地域支えあい募金へ ご協力ありがとうございました。

厳しい経済状況の中、みなさまの福祉への温かい思いが募金となって社協に寄せられました。募金の一部は、支援を必要とする方へのお見舞金・お祝い金、在宅で高齢者・障害者を介護している方へ民生委員のみなさまを通じてお届けすることができました。

そのほか、地域福祉の充実を図るため、翌年度の地域支えあい活動事業などに使わせていただきます。募金の内訳は下記のとおりです。

1. 募金総額（北沢地域社協事務所） 10,952,925円  
 （世田谷区社会福祉協議会 50,172,826円）(A)

平成22年1月29日現在（単位：円）

## 北沢地域社協事務所：地区社協別募金額

地区社協名	募金額
梅 丘	2,425,179円
代 沢	1,397,757円
新代田	1,793,429円
北 沢	1,111,750円
松 原	1,759,575円
松 沢	2,465,235円
合 計	10,952,925円



## 2. 配分内訳

### (1) お見舞金・お祝い金

対 象		単価（円）	北沢地域社協	世田谷区社協
①	支援を必要とする世帯	1世帯 8,000 + 1人 2,000加算	55世帯88名 506,000円	261世帯440名 2,446,000円
②	支援を必要とする世帯の 小中学校入学お祝い金	15,000	0名 0円	6名 90,000円
③	在宅要介護高齢者介護者	5,000	429名 2,145,000円	1,658名 8,290,000円
④	在宅重度障害児（者） 介護者	5,000	88名 440,000円	477名 2,385,000円
①～④の合計			3,091,000円	13,211,000円(B)

### (2) 平成22年度地域福祉活動費等 (C)

募金総額 (A) - お見舞金・お祝い金 (B) = (C)	36,961,826円
--------------------------------	-------------

地域福祉活動費等…地域福祉推進のための支えあい活動（ふれあい・いきいきサロン）・福祉団体への助成金などに使われます。（受領書の作成などの一部事務費も含まれます。）

詳しくは、次のページへ



歳末たすけあい・地域支えあい募金は、お見舞金・お祝い金の他に、北沢地域の様々な地域福祉活動にも還元されています。

## ■ 地域福祉活動費の主な使途について（北沢地域）

### イ. 地域福祉活動団体助成事業

主に区内で活動している法人格（NPO法人を除く）を持たない小規模な福祉活動団体に、事業費の一部を助成しています。

### ロ. ふれあい・いきいきサロン等の支援事業

ふれあい・いきいきサロン、子育てサロンをはじめとした地域支えあい活動の充実のため、活動費のほかにグループ間の交流事業（みんなのうたごえサロンなど）やリーダー・スタッフの研修会、地域支えあい活動専用拠点（松原ふれあいの家など）の交流事業などに活かされています。

### ハ. 人材育成事業

地域社協事務所で実施している地域福祉活動の担い手やジュニアボランティアを対象に実施する、資質の向上を図ることを目的とした講座などの開催に充てられています。

### ニ. 地区社協活動支援

地区社協活動の円滑な展開に向けた、地域社協事務所の側面的な支援に活用されています。

※地区社協活動自体の主な財源は社協会費です。

### ホ. 地域福祉の普及啓発（PR）事業

きたざわまつり・梅まつりといった地域の方々が集まる催し物において、上記のような社協活動を含めた、地域福祉活動のPRに使われています。



実際に助成・支援を受けたグループからの感謝の声を掲載します

#### ふれあい・いきいきサロン

#### さくらの会

月1回の会ですが、毎回全員元気で出席されるのが何よりだと思っています。そして、補助金のおかげで誰でも参加しやすいように、参加費を抑えてお茶やお菓子が購入でき、楽しく語り合えることを大変感謝しております。

#### ふれあい・いきいきサロン

#### あじさいの会

補助金で、作品作りの材料代などに使わせていただき、とても助かっています。地域のみなさまの温かいご支援に感謝しています。

#### 地域福祉活動団体助成金交付団体

#### 東北沢つどいの家 重度心身障害者宿泊訓練

助成金をいただいたお陰で、テレビや写真等でしかなかなか見ることができない風景を見たり、また自然と直にふれあうことができ、利用者にとって貴重な体験の機会を持つことができました。

※ふれあい・いきいきサロンは、お茶とおしゃべりが基本の集まりで、仲間づくりや介護予防の効果が見込まれるご近所同士の支えあい活動です。詳しくは、北沢地域社協事務所へお問い合わせください。

# 地区社協情報

身近なところで、みなさまと共に

北沢地域の6地区社協では、各地区ごとの特色や課題に目を向けながら、来年度の活動の充実に向けて取り組んでいます。

## 梅丘

後期事業では、高齢者エリア別交流会を開催しています。5つ（梅丘・豪徳寺・山下・代田・代田東）のエリアに分かれての交流会も今年で3回目となりました。落語会、ミニコンサート、山崎中学校の生徒さんとのお茶会など、エリアごとに趣向を凝らした企画です。歩いて集える場での交流会は、皆様に大変喜ばれています。

また、運営委員会では来年度の活動に向けて、地区の皆さまに楽しくご参加いただけるよう検討しております。22年度の活動も、どうぞご期待下さい。

主な活動エリア：梅丘1～3丁目・豪徳寺1～2丁目・代田1～3丁目



エリア別交流会（梅丘）  
1月27日(水)山崎中学校の教室にて

## 代沢

後期の事業として、多世代交流事業「第3回わなげ交流大会」を開催いたしました。総勢120名のうち小学生の参加も21名あり、元気な声が体育館に響きました。参加された方より「小さいお子さんの声を聞いて、元気を分けてもらいました」「来年も開催してくださいね」など嬉しい感想をお寄せいただきました。

来年度に向けて代沢地区にお住まいの方向土、仲良く暮らしていけるような活動を検討しております。今後ともよろしくお願いたします。

主な活動エリア：代沢1～5丁目・池尻4丁目33～39番地・三宿2丁目38番地



第3回わなげ交流大会  
10月25日(日)代沢小学校体育館にて

## 新代田

新代田地区社協は今年度、「交流」「広報」「振り返り」を重点テーマに事業に取り組んで参りました。

一人でも多くの方と顔見知りとなれるよう、文化・芸術ふれあい会、バス交流会などで「交流」を図りました。合わせて広報紙の発行や、町会掲示板へのポスター掲示など「広報」にも力を入れました。

12月には町会の方や事業に参加された方々と懇談会を開催し、意見交換をしながら来年度のより良い活動に向けて2年間の取り組みの「振り返り」を行いました。

主な活動エリア：代田4～6丁目・羽根木1～2丁目・大原1～2丁目



懇談会 新代田ココロの集い  
スクリーンを使い、これまでの活動報告を行いました

# 北 沢

11月29日(日)に「歩こう会」を開催いたしました。これは昨年行われた北沢地区社協主催の「住民懇談会」の中で出されたご要望をもとに、担当推進員が何度も検討を重ね、実現させた事業です。参加者の皆様は持参したお弁当や、豪徳寺の美しい紅葉、そして心地よい疲れを楽しみ、さらに、北沢地区にお住まいの方同士で交流を深められたことをとても喜んでいただきました。

今後も、北沢地区の皆様とともに楽しみながら活動を続けてまいります。

主な活動エリア：北沢1～5丁目



豪徳寺の他、若林公園、梅ヶ丘駅を回るコースを歩きました。

# 松 原

11月、松原地区の活動団体と共催で「秋の歩こう会」を実施いたしました。武蔵野の清らかなオゾンを取りながら禅林寺、山本有三記念館を経て井の頭公園へ。地区の皆様が交流を深めた秋の一日でした。

1月の「昔あそび」では世代を越えた交流をテーマに松原小学校2年生の児童と、あやとり、折り紙、めんこ、独楽遊びなどを楽しみました。

来年度も皆様と共に、より暮らしやすいまちになるように活動して参ります。

主な活動エリア：松原1～6丁目



秋の歩こう会  
雨で順延となりましたが、多くの方が参加しました。

# 松 沢

11月17日(火)、高齢者交流会「お楽しみトークショー & 地域の安全についてのお話」を日本大学文理学部にて開催しました。

雨にもかかわらず、108名ものご参加をいただきました。第1部として成城警察署による防犯についてのお話を聞いた後、第2部として「笑点」でおなじみの春風亭昇太師匠によるお楽しみトークショーが行われました。

今後も松沢地区がより暮らしやすいまちになるように、取り組んでまいります。

主な活動エリア：赤堤1～5丁目・桜上水1～5丁目



昇太師匠の巧みな話術に、会場内にはぎやかな笑い声に包まれました。



各地区社協に関するお問い合わせは…

北沢地域社協事務所 ☎ 5465-7541 まで

# 地域 支え あい 情報

気軽に・楽しく・無理なく

より良い活動を目指して…

## サロン・ミニデイスタッフ交流会を開催しました。

### ますます広がる、 支えあいの輪

世田谷区社協がサロンを皮切りに「地域支えあい活動」の支援に取り組んでから昨年度で丸10年が経ち、今では区内全域で約600ものグループが活動をしています。

北沢地域においてはサロン・子育てサロン・ミニデイ合わせて現在約110グループが活動しています。

ご近所同士のつながりを軸に、個性豊かな支えあいの活動が地域にしっかりと根を張り、広がりをみせています。

### 横のつながりをつくり、 より大きな輪へ

そんな北沢地域で活動している全グループのスタッフを対象に、2回シリーズで交流会を開催しました。この交流会は、活動を展開していく上でご近所同士の活動だからこそ得られる喜びや、気を遣う部分など、様々な情報交換を通して今後の活動に活かしていただくと共に、これまでの活動を振り返りながら、改めて地域支えあい活動の大切さを再確認していただくことを目的として開催しました。

## 第1回

平成21年**11月19日**(木) 北沢タウンホール第2集会室

第1回は、44グループから計61名の方々が参加されました。普段他のスタッフの方たちと、お話しする機会が少ないこともあり、新鮮な気持ちで参加された方が多かったようです。交流会の中では「地域支えあい活動の意義と効果について」と題して事務局よりお話しもさせていただきました。

サロン・ミニデイが地域の中で大切な交流や支えあいの場として存在していることを、あらためて感じていただく機会となりました。



## 第2回

平成22年**2月19日**(金) 北沢タウンホール第1・2集会室

第2回は、43グループから60名の方々が参加されました。第1回で地域支えあい活動の意義や価値の共有を行なったことを踏まえ、実際に活動を進めてきた中で困っていることや嬉しかったことなど、グループに分かれて話し合いをしました。「男性の参加者が少ない」「後継者がいない」といった課題に対して、参加者同士でアドバイスしあう、共感して励ましあうといった場面が至るところで見られました。

グループ間の交流と、地域支えあい活動の大切さを再確認していただくことを目的に開催した会でしたが、スタッフのみなさんの活動に対する熱い思いをあらためて実感させられる機会となりました。



**ふ れ あ い 情 報**

支え合い・心をつなぐ・合い言葉

**社協活動を支えてくださっている方々が  
ここにも、あそこにも…**

平成21年10月30日(金)

**子育てサロンリーダー・  
援助会員交流会**



地域支えあい活動専用拠点「松原ふれあいの家」で、子育てサロンリーダーとふれあい子育て援助会員の交流会を行いました。

日頃、それぞれ子育てに関する活動をしている皆さんですが、活動への思いを報告しあい、地域の子どもたちと直にふれあい、見守る喜びや苦勞を共有しました。

また、特技ボランティアさんにパネルシアターやエプロンシアターを披露して頂き、地域のお母さん、お子さんも一緒に楽しみました。白いパネルやエプロンの上にどんどん広がる世界に魅了された楽しい時間でした。



エプロンシアターの様子

平成21年12月3日(木)

**ふれあいサービス  
協力会員懇談会**



個々での活動が中心の協力会員同士が交流を深める機会として、ふれあいサービス協力会員懇談会を開催しました。

できる範囲の活動時間・内容で登録し、活躍されている協力会員の多くは、利用会員との間にご近所同士の活動ならではの信頼関係を築いています。一方で、活動を通して喜びを感じると共に、ちょっとした気持ちの行き違いや活動に関する誤解が生じる場合もあります。そのような時の解決法や、工夫の仕方をベテラン協力会員から登録したばかりの協力会員まで、様々な角度で意見を出し合う会となりました。



16名が参加されました

**ふれあいサービス協力会員長時間活動感謝状贈呈式**

平成22年1月30日(土)

社協で定めるふれあいサービスの活動時間数の節目を迎えた協力会員を対象に、改めて感謝の意を表すと共に、その功績をたたえるため、感謝状を贈呈しました。

北沢地域では、長きにわたりふれあいサービスを支えていただいている6名の協力会員が表彰を受けられました。

表彰式・講演会につづき、日々の活動に関する情報交換を行いました。その中では、ふれあいサービスは、家事や介護のサービスを提供することを通じて、地域で見守る意識を醸成し「いつまでも住み続けたい福祉のまち世田谷」の創造につながっていくことを共有しました。

表彰者(北沢地域)

【5,000時間】

- 中垣 操子 様
- 小田 正子 様
- 曾根 順子 様

【2,000時間】

- 鈴木 利美 様
- 大芦 久子 様

【500時間】

- 相馬 敏男 様

# 北沢中学校職場体験

2月2日から4日まで、北沢中学校1年生の職場体験で、男子生徒1名が3日間限定の社協職員として北沢地域社協事務所に「配属」されました。

「保育園で子どもたちを見守る」「スーパーで商品を売る」といった仕事と比べて、「福祉のまちづくり」「支えあいのネットワークづくり」といった社協の仕事は、中学1年生にはなかなか具体的なイメージが持ちにくかったと思います。しかし、サロンやふれあいサービスの利用者宅へ出向き、積極的にコミュニケーションを図ったり、デスクワークにも黙々と取り組むなど、3日間立派に勤め上げてくれました。

今回の職場体験の最後の仕上げとして、この3日間の感想を書いてもらいました。



## 体験を振り返って

この3日間でまずわかったことは、サロンという場がたくさんあり、やっていることも違うことです。とても元気なお年寄りばかりで、歌っていた曲は昭和っぽくて聞いたことないものばかりだったけど、話はわかりやすいように話してくれたのでうれしかったです。福祉についてもよくわかりました。とても勉強になった3日間でした。

北沢中学校1年A組 中村 希望



## 平成21年11月1日号に関するお詫び

平成21年11月1日号に掲載しました松原ふれあいフェア開催の記事に、誤りがございました。

謹んでお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

### 【松原ふれあいフェア開催報告】

(6ページ本文3行目)

誤 朝顔教室 ➡ 正 朝顔教会

## ご寄付をいただいた方々 (10月～2月)

10月26日	岩田 弘靖 様	30,475円
12月25日	日本キリスト教団 東京都民教会 様	39,770円
12月25日	東京土建世田谷支部 下北沢分会 様	5,000円
1月6日	松沢いきいきクラブ 様	3,000円

皆様のご厚志に、  
心より感謝申し上げます。



## 社協会費募集中!

世田谷区社協では、地区社協活動をはじめ様々な地域福祉活動の更なる発展のための貴重な財源として、社協会費を募集しております。ご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。詳しくは、北沢地域社協事務所へお問い合わせください。